

令和6年度 佐久市総合計画審議会第2部会（第2回） 会議録

日時：令和6年7月29日（月）

午前10時～11時30分

場所：佐久市役所701会議室

【出席者】阿部部会長、高橋副部会長、渡辺委員、井出（や）委員、竹重委員、伊藤委員、小泉委員、川崎委員

【事務局】木内企画課長、安井企画調整係長、井出（吉）主任、久保田主事

○協議事項等

次第

1 開会

- ・部会長挨拶
- ・欠席委員報告（原委員）

2 議事

（1）第二次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について

質疑、意見

事務局	<p>第2部会では、「第二次佐久市総合計画後期基本計画」の第2章の都市基盤分野、第3章の経済・産業分野について審議を行い、本日は第2章について御審議いただく。</p> <p>【第二次総合計画後期基本計画 令和5年度（2023年度）進行管理報告書】</p> <p>うち、「第2章 地域の特徴を生かしたつながりあるまちづくり」</p> <p>「土地利用」（20ページ）について説明</p>
部会長	<p>土地利用について、御質問等あるか。</p>
委員	<p>満足度指数が低いのは佐久平駅周辺に開発が集中していて特徴ある土地利用ができていないと感じている人が多いということだと思うが、少し深く説明してもらいたい。</p>
事務局	<p>山間部の人口減少が進む中で、佐久平駅周辺を佐久市のエンジンと位置付け、そこで得られる固定資産税等の恩恵を市内全域へ波及させるよう施策を進めている。</p>

	<p>佐久平駅周辺が際立ってしまっているのが、他の所へ広がっていないと感じとられてしまっている点が、満足度が低くなってしまっている要因なのではないかと思う。</p>
委員	<p>調和ある土地利用が今後の課題となってくると思う。 周辺部、特に望月、浅科の人たちは不満に感じている人が多いと思う。</p>
事務局	<p>御意見として承る。</p>
委員	<p>都市的土地利用、農業的土地利用という言葉は出てくるが、工業的利用はないのか。これとは別の章で出てくるのか。</p>
事務局	<p>施策の進捗状況の中に国土利用計画という言葉があるが、その計画の中では記述がある。</p>
委員	<p>工業用地、物流用の用地といった大規模な土地や交通網に近い土地のニーズは依然としてある。 中部横断道の工事が進めば残土が出てくると思うが、それを使って工業団地を作るのが定石である。開発に合わせて土地を供給するなど、長い目で見た計画があれば教えていただきたい。</p>
事務局	<p>そういった要望、工業団地も含めて今後どうしていったらいいか、今年度方向性について計画を練っている。 工業団地を作ったが地元企業の人材が流れてしまうといった経営者からの声もある。人手不足の中でどうやって地域と連携していくか等の方針を検討している。</p>
委員	<p>これ以上工業団地ができるのは好ましくないと考えている。 単なる工業団地ではなく、物流やサービス関係でやらないと地域が大変ではないか。</p>
事務局	<p>企業動向調査ということで当初予算にも計上しており、どういう企業立地がよいかなどの戦略的な部分を調査・分析していく業務を今後進めていく。</p>

委員	<p>物流は自動化が進んでおり数人で回せる。100人規模で人材の取り合いになるという時代ではなくなっている。他の委員から御発言があったような市中の声があるのは承知ではあるが、人がいなくても回ることを事業者は考えている。</p>
委員	<p>地方創生と言われて10年くらいだが、始まった当初は工場を誘致することが地方創生という考えだった。現在企業誘致しても小諸から来てしまう。結果的に佐久市はあまり潤わない。</p> <p>土地利用の部分でも、住み続けたい、移住したいといった住みよいまちがあつてこそその企業誘致である。現状自治体関係が人材のとりあいになっているので、これからはそこが大事かと思う。</p> <p>現在は大型ショッピングモール等を誘致して一時的に固定資産税が上がったとしても20年もつかどうかというのが実情。</p> <p>浅科や望月といった昔からのまちは100年変わっていない。浅間地区の人口が2割増となっているのをよしとするのか。各商店街において個人事業主が持続しなくなつてきており、スポンジ化を招いているのが現状。全国同規模自治体は99%同じ状況。</p> <p>上がった税収で各エリアの身の丈にあつた範囲でその地域のメリットを活かさないとは維持できない。佐久市も早くその方向にシフトするべきと考える。</p>
事務局	<p>「市街地」(21ページ)について説明</p>
部会長	<p>市街地について、御質問等あるか。</p>
委員	<p>集中化したことにより魅力ある街づくりとなるのか、疑問に感じる人が多いのでは。大規模商業施設を中心とした街づくりが最初はよいと考える人が多かったと思うが、現在はその考えが減っているのではないか。</p> <p>都市部活性化は図書館や大学を中心にショッピングモールを作るのが身の丈に合っているのでは。</p> <p>市の考えはどうか？</p>
事務局	<p>岩村田中込野沢などの商店街において事業継承が続かない、後継者なく空洞化が進む、空き家が増えるという状況は承知してい</p>

	<p>る。</p> <p>昔ながらの商店街は道が狭い。大規模な区画整理はできないが、箇所ごとに選択して道を開けて土地の利用価値を高めるなどするために研究を進めている。</p>
委員	<p>コンパクトシティは時代に合っているかもしれないが、佐久平駅周辺に大型店舗を集めるのがよいのか検討を。有識者やコンサルを入れながら、新しい戦略を練った方がよいのではないか。</p>
事務局	<p>公共施設の機能集約は厳しいところがある。大型店舗については民間同士の商取引なので、コントロールは難しいが、これまでの方法がよかったかどうかは、検討しなければならないと思うので、御意見として承る。</p>
委員	<p>パリオリンピックの開会式では既存の施設を 98%活用している。既存のものを活用していてもよいのでは。</p>
委員	<p>アメリカ型とヨーロッパ型の考え方があり、コロナ禍で価値観が変わってきている。</p>
委員	<p>企業は企業の論理があって利益優先でやっている。都市計画で様々な戦略を練ってもうまくいくかはわからない。若者にとってイオンは遊べるし、買物もできるし、子供も連れていけるし非常に楽しい施設だと思う。利益のため動く企業と佐久市の戦略と合致してやっていけるかどうか。</p> <p>人口減少は日本全体で起きている。その中でやっていく方法を考えることが大事。</p>
委員	<p>工場誘致するなら、移住者と合わせる考えがあってもいいと思う。専門業者を商店街に集約するなどの考え方があるのではないか。</p>
委員	<p>後継となろうとする人がいない。他企業などに就職してしまう。後継がいなければ改築増築などもできない。</p>
委員	<p>車に乗れる間は、佐久平駅前などに行って楽しめるが、高齢に</p>

<p>委員</p>	<p>なると出ていけなくなる。高齢者が買い物できる場所の確保ができないと大変。コンビニ1つでも生活はできるが、身近な街の中で買い物ができる場所があったほうがよい。</p> <p>集中化して売上が減ってしまうと後継者にも継いでほしいと言えなくなってしまう。専門業者はよい考えだと思うので、進めていくのがよい。</p> <p>フランスでは、中心部ではいくらでも売っていいが、郊外のお店は土日に営業してはいけないなど規制がある。中央に買いに来るような仕組みになっており、事業承継が続く施策を進めている。</p>
<p>事務局</p>	<p>「公共施設」(22 ページ) について説明</p>
<p>部会長</p>	<p>公共施設について、御質問等あるか。</p>
<p>委員</p>	<p>野沢子育て拠点施設の説明会に出た。管理を民間委託するのはよいが、設計者と管理者が同じ。予算があるのはわかるが管理のことを考えた設計になってしまっていると感じた。</p>
<p>委員</p>	<p>通常だと住民が意見を出して施設を作っていく。予算を多少オーバーしてもお互いに譲歩しながら自分たちが管理したくなるような施設を作りあげていく。</p> <p>意見を出せないところが公共施設の有効利用の面でマイナス要因となる。他では公共施設がコミュニティの場となる。</p>
<p>委員</p>	<p>駅の無人化が進みトイレが使えなくなっている。</p> <p>維持費の関係で削減されてしまうと散歩もできなくなってしまう。</p> <p>利用頻度の低い施設を民間委託してもいいのではないかと思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>指定管理で出しているが、個別施設計画の中で30年後には面積ベースで公共施設を23%削減するよう進めている。</p>

委員	<p>住みやすさには公共施設が大事なのでメリハリつけてやってもらいたい。</p> <p>野沢の子育て拠点施設に創業支援が入るのか疑問。</p> <p>通常、駅の中や市街地にあるはず。</p>
委員	<p>トライの一環で若い人がやるかもしれない。野沢の十二町を見て考え方を換えればできると感じた。</p>
委員	<p>創業支援であれば野沢の商店街の中でもよい。子育てのエリアの中にそういった施設があるのは疑問。</p>
事務局	<p>軽食用のキッチンコーナーなど、お試しの創業スペースとなる。</p>
事務局	<p>「住宅」(23 ページ) について説明</p>
部会長	<p>住宅について、御質問等あるか。</p>
委員	<p>特定空き家とはどういったものか</p>
事務局	<p>そのまま放置すると倒壊の恐れのあるもの。衛生上問題になっているもの等であり法律に定義づけされている。</p>
委員	<p>エリアごとの空き家の情報などは把握しているのか。</p> <p>岩村田周辺で空き家に住みたいと言ってもないと言われてしまうがそれはどういうことか。</p>
事務局	<p>住める空き家は空き家バンクとして公開しているが、そこに登録するには住める状態にしなければならない。</p> <p>空き家市という形で紹介しているところもあるが、それは民間同士の取引となる。</p>
委員	<p>推定 2000 件とあるが、空き家バンクに登録されているのは少数ということか。</p>

事務局	登録は少数。
委員	所有者は特定しているのか。
事務局	特定空き家については特定している。
委員	所有者の特定や連絡先など整理すると移住の促進になる。 法律が変わってきており相続の関係もスムーズにできるはず。
事務局	「高速交通ネットワーク」(24 ページ) について説明
部会長	高速交通ネットワークについて、御質問等あるか。
委員	中込駅のみどりの窓口がなくなり不便。佐久平駅にはあるが一つしかなく混雑している。
委員	人件費の関係でえきねっとを推進している。 高速交通網は充実している。これほど充実している所は他にない。中部横断道が全線開通となればすごい。
事務局	「地域交通ネットワーク」(25 ページ) について説明
部会長	地域交通ネットワークについて、御質問等あるか。
委員	バスの自動運転の考えはあるか。
事務局	長野県内では、伊那市が実証実験を行っている。補助があるとはいえ一般財源の持ち出しも多い。佐久市としては、様子を見ながら進めていくというスタンス。
委員	ライドシェアが始まっているが、危険性はあるか。色々なことについていけない人がいる。市でコンシェルジュ的な人を置いてもらうなど、身近で教えてくれる人がいると使いやすくなるのでは。制度とかがあるとわかっているにもかかわらず実際に使うのが難しいとい

委員	<p>う人がいるので必要でないかと思う。</p> <p>免許返納した人はデマンドに頼らざるを得ない。望月方面から佐久平周辺に来る際は途中で乗り換える必要があるので、そこは改善が必要かと思う。ベトナムではUberと一体になっている。</p>
委員	<p>バスでも何でもアプリでできる状況。そういったところにデジ田の交付金を使うべきではないか。一本化して使いやすいものを。</p>
委員	<p>今は自分で運転して移動できるが、10年後は不安。気軽に買い物に行ける交通手段の確保が必要。</p>
委員	<p>病院までといったら病院まで、途中で薬局に寄ってくださいといってもだめと言われる。一回帰ってきて誰かに乗せていってもらっていると聞いた。使い方の基準を作ってもらえるとよい。</p>
委員	<p>浅科から来るとデマンドを見かけるが、免許返納した方のためには、上手く改善して使いやすくなるように進めていってほしい。</p>
部会長	<p>以上で第2章について審議は終わったが、その他に意見等あるか。</p>
委員	<p>トータルでみた都市計画を見直してほしいと思う。今までの否定するわけではないが、合併に伴い各地に公共施設が偏在しており、コスト高になっている。どこを住居地域にするのか、商業施設はここにするとといったことや、都市機能はここにするとといった戦略的な利用を考えた方がいいのではないか。</p> <p>他の委員からも御発言があったが、無料の高速がありインターが4つもある場所は他にない。新幹線もあり、恵まれている。施設を効率的に配置すればより住みよい街につながると期待している。</p>
委員	<p>地区の空き家に入った移住者が、移住者交流会に行った際に20</p>

	<p>～40代の人が多く場違いだったと言っていたのを聞いた。そういったイベントを周知するときは年齢の記載をお願いしたい。</p>
--	--

(2) その他

部会長	<p>その他について、事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>次回の開催は、8月20日(火)午前10時から、佐久市役所6階601会議室が会場となり、第3章の審議を予定している。</p>
部会長	<p>全体を通して何かあるか。 ないようなので、以上で本日の全ての審議を終了とする。</p>

3 閉会